作成年月:令和5年3月

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	13		地方公共 団体名	福島県	消防団名	_
担当課		危機管理部 消防保安課		連絡先	Tel 024-521-7190 E-mail syoubou@pref.fukushima.lg.j p	

事業名

消防団入団促進のための新規団員特別教育事業

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

消防団入団のインセンティブとなりえる特別教育事業を実施し、消防団への入団を促進し、災害現場で必要な知識や技術を持った消防団員を養成し、社会環境の変化に対応した消防団運営を促進する。

消防団員数は全国的に減少傾向にあり、福島県においても令和4年4月1日現在、30,101 人と、前年同月と比較して 1,068 人減少と団員数の減少が続いており、消防団員の確保が喫緊の課題となっている。

また、災害の多発化・激甚化に伴い、消防団活動は多様化しており、多様化に対応するために必要な知識や技術の習得が必要となっている。

○ 事業内容

(1) 伐木等の業務に係る特別教育

安全かつ適切にチェーンソーを用いた消防活動が実施できるように、労働安全衛生法令に基づく資格取得のための「伐木等の業務に係る特別教育」を実施した。

- (2) 小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育 安全かつ適切に小型重機を用いた消防活動が実施できるように、労働安全 衛生法令に基づく資格取得のための「小型車両系建設機械の運転の業務に係 る特別教育」を実施した。
- (3) 救急救命講習

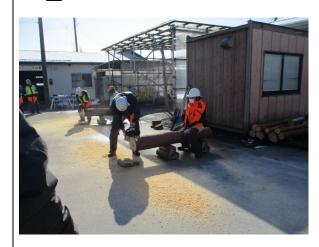
救急車が到着するまでの間、応急手当等により、人命救助活動ができるように、心肺蘇生やAEDの取扱いなどを学ぶ講習会を実施した。

(4) オフロードバイク操作講習

災害現場の状況把握等において活用できるよう、不整地でも進入可能なオフロードバイクに関する知識や運転方法を習得するため、福島県警察本部に講

作成年月:令和5年3月

師を依頼し、講習を行う。※講習当日が悪天候(降雪及び積雪)だったため、中止。







○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
教育訓練数	回数	4回	30	オフロードバイク操作講習は悪天候
	凹剱			のため、中止
		56人	3 2名	オフロードバイク操作講習の中止及
訓練参加者	人数			び、救急救命講習の参加人数が想定
训脒多加有				より少なかったため。

○ 事業成果

講習により、消防団活動に必要な知識を身につけることができた。伐木等の業務に係る特別教育以外の特別教育により、チェーンソーを用いた消防活動については、災害時にも活用が見込めるため、継続して実施する必要があると考える。

なお、伐木等の業務に係る特別教育以外の特別教育については、以下の課題

作成年月:令和5年3月

があること。

- ・小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育及びオフロードバイク操作講習については、受講を希望する消防団員は多かったが、消防団が該当する機材を保有していない場合が多く、災害現場での活用が困難である。
- ・救急救命講習については、地元の消防本部、消防署で実施する講習を受講する消防団員が多く、受講人数が少なかった。

その他参考情報

※URL の記載などをお願いします。

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介